

経済学部【経済学・経営学】

プログラム名	和文	大阪大学マルチリンガル・エキスパート養成学部プログラム（経済学・経営学）
	英文	Economics and Business Administration
開設学部	経済学部	
募集対象者	平成30年度に外国語学部外国語学科の2年次に在籍する正規学生	
修了要件	24単位以上	本学部プログラム科目を所定の履修方法に従って24単位以上修得すること。ただし、外国語学部の卒業に必要な最低修得単位数以外に、本プログラムの単位を12単位以上修得しなければならない。
趣旨・概要	「マルチリンガルエキスパート養成プログラム」は、多言語に精通し、現代世界の喫緊の課題に取り組む専門的な知識を備え、グローバルに活躍できる人材を養成することを目的とする部局横断型教育プログラムである。本プログラムは、そのうちの学部学生向けプログラムとして実施するもので、プログラムに登録した外国語学部外国語学科の学生に対して、経済学・経営学に関するプログラムを提供する。	
到達目標 (修了時に身に付く能力)	<p>本プログラムでの学習を通して、以下の能力を備えた方に修了認定証を授与する。</p> <p>①経済学・経営学の基礎について理解している。</p> <p>②経済学・経営学の理論を現実の経済・経営問題に応用できる。</p> <p>③現実の経済・経営問題について自分の意見を持ち、論じることができる。</p>	
カリキュラムの構成	上記の到達目標（修了時に身につけるべき能力）を達成するために、全学共通教育科目・専門基礎教育科目の「経済学A」および「経済学B」の単位を修得することを前提として、専門教育科目から24単位以上を修得することを要件とする。その際には、経済学部の正規学生と同様に、基礎的な科目群（「マクロ経済」「ミクロ経済」「経済史」「経営計算システム」「統計」）から3科目12単位を修得することを必修とする。（選択必修科目）。これにより、経済学・経営学の基本的な考え方を身に付ける。加えて、その他の関連科目（選択科目）から12単位、合計24単位以上を履修することで、応用力も涵養することを目標とする。	
履修資格・条件	募集人員は若干名とする。履修申請書（志望理由）及び成績等の審査の結果を総合して選考し、履修者を決定する。応募者多数の場合は、面接を課すこともある。選考面接の日時等については、別途連絡する。	
前提知識の目安	全学共通教育科目・専門基礎教育科目の「経済学A」および「経済学B」の知識を前提とする。また、全学共通教育科目・専門基礎教育科目の「数学A」および「数学B」を履修していることが望ましい。	
履修申請	本学部プログラムの履修を希望する者は、経済学部教務係へ、平成30年1月4日（木）～2月1日（木）の期間内に学部プログラム履修申請書を提出の上、平成30年3月5日（月）までに大阪大学の成績証明書を提出すること。学部プログラム履修申請書の用紙は、K O A Nの掲示板およびMLEのホームページから入手できる。	
問合せ先	経済学部教務係 TEL: 06-6850-5204 FAX: 06-6850-5212 Email: kyoumu@econ.osaka-u.ac.jp	